

IMAGENICS

MULTI SCAN CONVERTER

MIX-VT4

(MIX-VT4/3, MIX-VT4/2, MIX-VT4/1)

LAN オプション取扱説明書

お買い上げありがとうございます。



MIX-VT4 LANオプションは、MIX-VT4用の追加LANユニットです。既存のMIX-VT4にネットワーク機能を追加することができます。この製品はMIX-VT4の工場オプションです。この取扱説明書をよくご覧になった上、本書をいつでも見られる場所に保管してください。

安全にお使いいただくために



本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。










絵表示について











この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのさまざまな絵表示をしてあります。その表示を無視して、誤った取り扱いをする事によって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してからお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある事を示しています。	 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり、物的な損害を負う可能性がある事を示しています。
---	--	---	---

絵表示の意味(絵表示の一例です)

	注意（警告を含む）を促すものです。例えば  は「感電注意」を示しています。
	禁止行為を示すものです。例えば  は「分解禁止」を示しています。
	行為を強制したり指示したりするものです。例えば  は「プラグを抜くこと」を示しています。

 警告	
本機は日本国内専用です。交流100V、50Hz・60Hzの電源でご使用ください。指定以外の電源を使用すると、火災の原因になることがあります。交流200V系の電源でご使用にされる場合は、当社営業窓口にご相談ください。	
電源コードを傷つけないでください。電源コードを加工したり、傷つけたり、重いものをのせたり、引っ張ったりしないで下さい。また、熱器具に近づけたり加熱したりしないで下さい。火災や感電の原因となることがあります。万一電源コードが傷んだら、当社サービス窓口へ修理をご依頼ください。	
本機は電動FANで内部を強制空冷しています。万一電動FANが停止した場合は直ちに電源を切り、当社サービス窓口へ修理をご依頼ください。電動FANが停止した状態で長時間使用すると、内部が異常加熱し火災や感電の原因になることがあります。	
内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜き、当社サービス窓口へご相談ください。	
本機から煙や異音がでる、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因になることがあります。異常が発生したら直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社サービス窓口へご相談ください。	
雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。感電の原因となる場合があります。	
直射日光の当たる場所や、湿気、ほこり、油煙、湯気の多い場所には置かないでください。上記のような場所に置くと、火災や感電の原因になることがあります。	
通風孔をふさがないでください。他の機器や壁、家具、ラック面との間にはすき間をあけてください。布などをかけたり、じゅうたんやふとんなど柔らかい物の上に置いたりして、通風孔をふさがないでください。放熱をよくするため、他の機器との間は少し離してください。ラックなどに入れる場合は本機とラック面、他の機器との間にすき間をあけてください。過熱して火災や感電の原因になることがあります。	

 注意	
安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。	
長期間の使用において内部にほこりがたまると、火災や感電の原因となることがありますので定期的に内部の清掃をすることをお勧めします。当社サービス窓口にご相談ください。	
本機をご使用の際は、使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。	
電源プラグの抜き差しはプラグの部分を持って行ってください。電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、プラグの部分を持って抜き差ししてください。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。	
濡れた手で電源プラグにさわらないでください。感電の原因になることがあります。	
定期的に電源プラグのチェックをしてください。 電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと、その間にほこりやゴミがたまってきます。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電気が流れやすくなるため(トラッキング現象)プラグやコンセントが炭化し、ときには発火の原因になることがあります。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかりささっているか、ほこりがついていないかなどを点検してください。	
移動させるとき、長時間使わないときは電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。長期間使用しないときは安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。	
お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因になることがあります。	
分解、改造などをしないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検や修理は当社のサービス窓口にご依頼ください。	

正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社は本機の保証書に定められた条件に従って修理いたします。但し、本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により通信、録画、再生などにおいて利用の機会を逸したために生じた損害などの付随的損失の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

--- 目 次 ---

1. ファーストセットアップ (必ずお読みください!)	3
1-1. IP アドレスの設定	3
2. TCP UDP の通信フォーマット	5
3-1. SNMP TRAP の送信条件及び種類	5
3-2. Variable Binding フィールド変数の内容	6
4. 背面パネルの説明	6

MIX-VT4 LAN オプションの特長

本製品はMIX-VT4の工場オプションです。MIX-VT4 LANオプションは、MIX-VT4用の追加LANユニットです。既存のMIX-VT4にネットワーク機能を追加することができます。本ユニット装着時には、OUT-BNCとOUT-SDIの平行接点とRS-232Cは廃止になります。ネットワーク制御コマンドは、RS-232Cコマンドに準拠したものになります。また制御コマンドとは別にSNMPトラップ送信機能も持っています。本オプションにはMIX-VT4本体及び入出力ボードは含まれていませんので、ご購入の際にはご注意ください。

- TCP ソケット(最大接続数 15)と UDP ソケット通信が可能です。
- SNMPv1 TRAP と SNMPv2C TRAP を出力可能です。TRAP 送信先は二か所設定できます。
- SNMP TRAP は各ボードの入力の信号有り・無し、FAN アラーム及び COLD START の送信が可能です。
- 制御コマンドは、MIX-VT4 RS-232C コマンドに準じます。(ボーレートの設定コマンドは無効です)

1. ファーストセットアップ (必ずお読みください！)

必要な性能を得るには、少なくとも次の項目にご確認ください。

1-1. IP アドレスの設定

本オプションのデフォルトネットワーク設定は下記のとおりです。

	デフォルト値	備考
DHCP/STATIC	STATIC IP	
IP アドレス	192.168.2.220	
サブネットアドレス	255.255.255.0	
ゲートウェイ	0.0.0.0	
TCP ポート	1300	
UDP ポート	1300	
SNMP TRAP 送信先 IP1	0.0.0.0	0.0.0.0 時は SNMP TRAP1 は無効
SNMP TRAP 送信先 IP2	0.0.0.0	0.0.0.0 時は SNMP TRAP2 は無効

本オプションを正常に使用するにあたって、ネットワークの設定を行なう必要があります。

ネットワーク設定は、本機を接続するネットワークを管理しているご担当者と相談して決定し本機のネットワーク設定を行い接続してください。設定を行わない状態で接続してしまうと、ネットワーク不具合の原因になる恐れがあります。ネットワーク設定を行うには、MENU キーを押しオンスクリーン表示を行い、MIX-VT4 の MAIN MENU を表示させてください。LAN オプション装着済みの MIX-VT4 の場合、SYSTEM INFORMATION 項目の下に NETWORK.OPTION.SET というメニュー項目が表示されているはずです。表示されていない場合は、LAN オプションが起動中の可能性があります。

最大約 20 秒起動に時間がかかりますので、暫くお待ちください。万が一 20 秒待っても表示されない場合は、弊社の営業窓口にご相談ください。

```

(( MAIN MENU ))
MENU OFF (No)
INPUT. PICTURE. SET
INPUT. PROCESS. SET
INPUT. TRIM/BORD/KEY. SET
INPUT. ON-SCREEN. SET
INPUT. OTHER. SET
OUTPUT. PICTURE. SET
OUTPUT. OTHER. SET
OPERATION. FORM. SET
IN/OUT. INFORMATION
SYSTEM. INFORMATION
☒ NETWORK. OPTION. SET
▲▼:SELECT RET/ENT:NEXT_PAGE
MENU:MENU_OFF
    
```

表示されていない場合は暫くお待ちください。(約 20 秒)

☒ マークを NETWORK. OPTION. SET 項目に、フロントの SET 上下押しボタンで合せ、RET/ENT 押しボタンを押してください。下記のメニューが表示されます。

```

(( NETWORK. OPTION. SET ))
☒ RETURN to MAIN MENU
STATIC/DHCP (STATIC)
IP. ADDRESS (192. 168. 002. 220)
SUBNET. MASK (255. 255. 255. 000)
GATEWAY (000. 000. 000. 000)
TCP. PORT (01300)
UDP. PORT (01300)
SNMP. TRAP-1 (000. 000. 000. 000)
SNMP. TRAP-2 (000. 000. 000. 000)

MAC. ADDRESS 00:40:9d:XX:XX:XX

▲▼:SELECT RET/ENT:MAIN_MENU
MENU:MENU_OFF
    
```

☒ マークをフロントの SET 上下押しボタンで合せて各項目を設定してください。各項目は下記的方式で値の変更が可能です。なお MAC. ADDRESS は表示のみです。設定の変更は行えません。

項目	値の変更方法
DHCP/STATIC	SET 左右押しボタンで値を変更します。
IP アドレス	SET 左右押しボタンで項目を選び、SET 上下押しボタンで値を変えます。
サブネットアドレス	SET 左右押しボタンで項目を選び、SET 上下押しボタンで値を変えます。
ゲートウェイ	SET 左右押しボタンで項目を選び、SET 上下押しボタンで値を変えます。
TCP ポート	SET 左右押しボタンで値を変更します。
UDP ポート	SET 左右押しボタンで値を変更します。
SNMP TRAP 送信先 IP1	SET 左右押しボタンで項目を選び、SET 上下押しボタンで値を変えます。
SNMP TRAP 送信先 IP2	SET 左右押しボタンで項目を選び、SET 上下押しボタンで値を変えます。

値の変更後は、オンスクリーンメニューから抜けてください。(MENU キーを押す)
 NETWORK. OPTION. SET メニュー表示中はネットワークの設定は変更されません。
 メニューを抜けた段階で初めて、ネットワーク設定の変更を本体側が開始します。

設定変更後、新しいネットワーク設定が有効になるまで、約 20 秒かかります。
その間、NETWORK. OPTION. SET メニューは表示されませんので、ご注意ください。

2. TCP UDP の通信フォーマット

TCP ポート番号	1300 (1024~65535 に変更可能)
TCP ポート番号	1300 (1024~65535 に変更可能)
通信方式	半二重
通信速度	10Mbps/100Mbps
TCP 最大接続数	15

- TCP でのコマンド送信はセッションが同一であれば、複数のパケットに分割してコマンドを送ることができます。
- UDP でのコマンド送信は、一つのパケットにコマンドをまとめて送る必要があります。複数のパケットに分割して送った場合は、エラー応答を返しますのでご注意ください。
- コマンドは RS-232C コマンドと全く同一です。ただしボーレート変更コマンドである、#o0Cf00000、#o0Cf00001、#o0Cf00002 はエラー応答になります。
- TCP セッションのタイムアウトは、約 100 秒です。100 秒以内になんらかのデータを送るようにしてください。タイムアウトしますと、本体側で自動的にセッションをクローズします。

3. SNMP TRAP 送信機能

適切に設定を行うことで、SNMP TRAP を送信することが可能です。

本機能はデフォルトではオフに設定されています。ご使用になられるためには、必ず設定を行ってください。なお、TRAP 送信以外の SNMP 機能に関しましては、非対応になっています。ご注意ください。

SNMP TRAP-1	SNMP TRAP 送信先 1 (送信先 IP アドレスを設定してください)
SNMP TRAP-2	SNMP TRAP 送信先 2 (送信先 IP アドレスを設定してください)
TRAP Community	imgAdmin (固定)
SNMP バージョン	SNMPv1 SNMPv2C (2つのバージョンのパケットがそれぞれ出力されます)

SNMP TRAP-1 と SNMP TRAP-2 を設定することにより、最大 2 カ所に TRAP を送ることができます。また、SNMP TRAP は SNMPv1 形式のパケットと SNMPv2c 形式のパケット両方が出力されます。

3-1. SNMP TRAP の送信条件及び種類

本オプションは、条件が一致した際に下記表の 3 種類の SNMP TRAP を送信します。

項目	タイプ	送信条件
coldStart	SNMP 標準	起動時に送信
FAN アラーム	拡張	本体 FAN 異常時に送信します。異常中は 60 秒間隔で定期的に TRAP を送信します。また、正常復帰時にも TRAP を送信します。
入力信号アラーム	拡張	入力信号の状態が変化した場合に送信します。起動時にも一度送信されます。

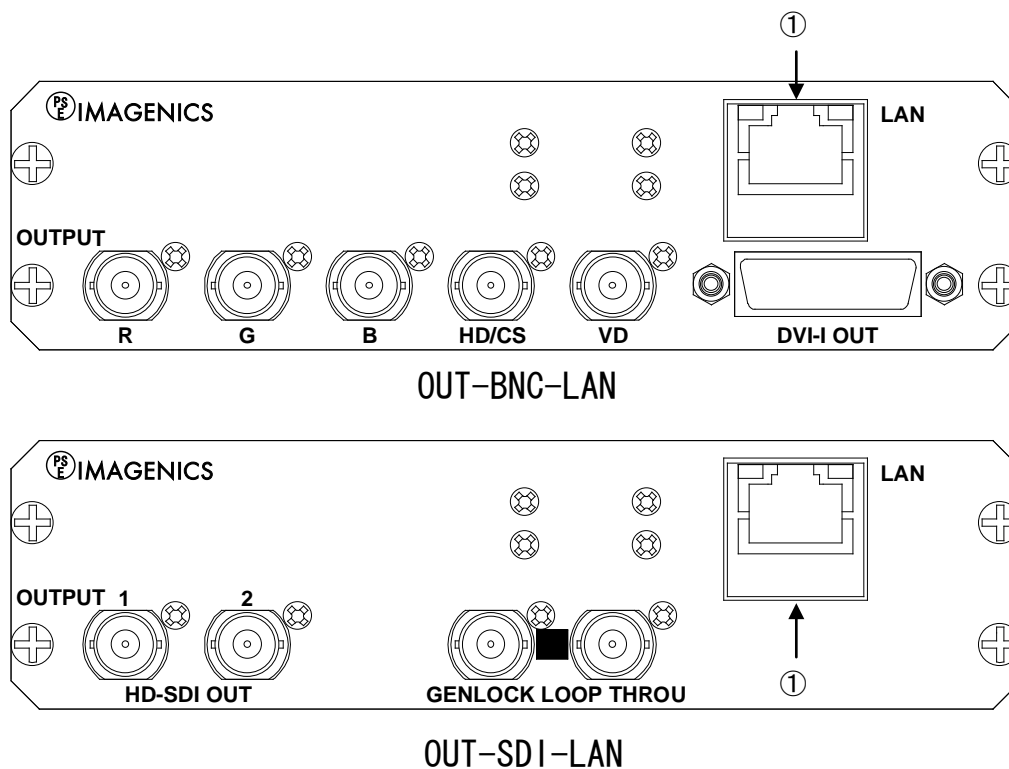
TRAP の内容は、次項の「Variable Binding フィールド変数の内容」をご確認ください。

3-2. Variable Binding フィールド変数の内容

Variable Binding フィールドの変数値により、何により TRAP が発生したのか判断してください。
各 SNMP TRAP の Variable Binding フィールドの内容は下記表の通りです。

項目	OID	値
FAN アラーム	1.3.6.1.4.1.29124.5.8.1	0=通常時, 1=FAN 停止時
入力ボード 1 信号アラーム	1.3.6.1.4.1.29124.5.1.1	1=BNC 入力ボード, 2=SDI 入力ボード, 3=DVI 入力ボード
	1.3.6.1.4.1.29124.5.8.2	0=無信号, 1=信号検出, 2=シンクエラー
入力ボード 2 信号アラーム	1.3.6.1.4.1.29124.5.1.2	1=BNC 入力ボード, 2=SDI 入力ボード, 3=DVI 入力ボード
	1.3.6.1.4.1.29124.5.8.3	0=無信号, 1=信号検出, 2=シンクエラー
入力ボード 3 信号アラーム	1.3.6.1.4.1.29124.5.1.3	1=BNC 入力ボード, 2=SDI 入力ボード, 3=DVI 入力ボード
	1.3.6.1.4.1.29124.5.8.4	0=無信号, 1=信号検出, 2=シンクエラー
入力ボード 4 信号アラーム	1.3.6.1.4.1.29124.5.1.4	1=BNC 入力ボード, 2=SDI 入力ボード, 3=DVI 入力ボード
	1.3.6.1.4.1.29124.5.8.5	0=無信号, 1=信号検出, 2=シンクエラー

4. 背面パネルの説明



①LAN コネクタ (RJ-45)

LAN(10Base-T または 100Base-Tx) を経由してリモートコントロール制御が可能です。

電氣的な接続が確立すると、ランプが点灯します。通信中はランプが点滅します。

1. 本書の著作権はイメージニクス株式会社に帰属します。本書の一部または全部をイメージニクス株式会社から事前に許諾を得ることなく複製、改変、引用、転載することを禁止します。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 本機のファームウェアおよびハードウェアに対して、リバースエンジニアリング等の手法によって内部を解析し利用することを禁止します。
6. 乱丁本、落丁本の場合はお取替えいたします。当社、営業窓口までご連絡ください。

イメージニクス株式会社
All Rights Reserved. 2010

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

製造元 **イメージニクス株式会社**

お問い合わせは下記営業本部または営業所までおねがいします。

本社 技術本部	〒182-0022	東京都調布市国領町 1-31-5 TEL 042-440-7811 FAX 042-440-7812
営業本部	〒150-0043	東京都渋谷区道玄坂 1-16-7 ハイウェービル 6F TEL 03-3464-1401 FAX 03-3477-2216
大阪営業所	〒534-0025	大阪市都島区片町 2-2-48 MID 京橋ビル 3F TEL 06-6354-9599 FAX 06-6354-9598
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南 1-10-5 第2 博多借成ビル 4F TEL 092-483-4011 FAX 092-483-4012

<http://www.imagenics.co.jp/>

1001TK V1.0